

屋根ふき業務

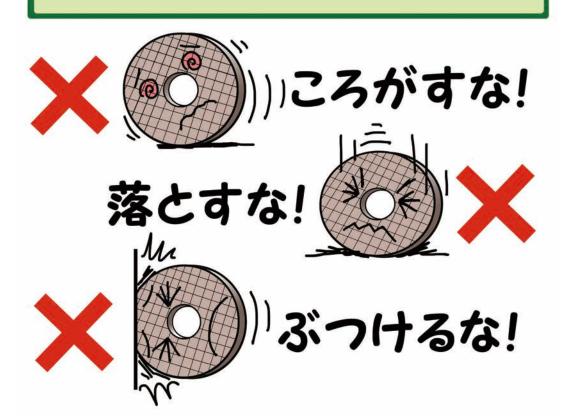
安全衛生のポイント

研削といし(ディスクグラインダ)

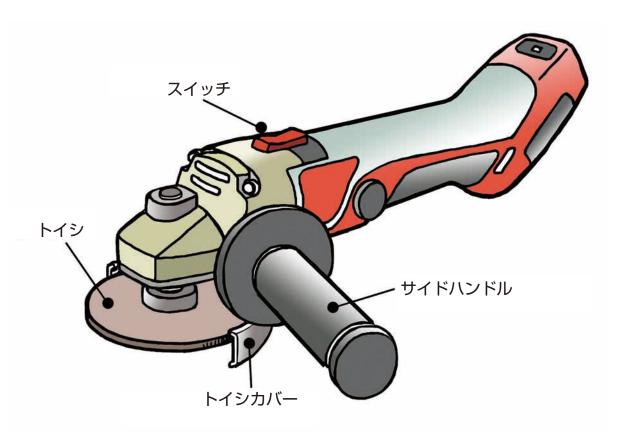
(1)といし取扱いの三原則

といしは、割れるものです。といし取扱いの三原則「ころがすな、 **落とすな、ぶつけるな**」を守って取り扱うことが大切です。

研削砥石の取扱三原則



(2)研削といしの外観・打音検査



- ①といしのひび・割れ・かけ・傷・ひずみなどの外観検査と 打音検査をしましょう。
- ②といしカバーを取り付けて使用しましょう。
- ③加工するものをしっかり固定しましょう。
- ④回転中のといしに、手・指・足など、直接身体が触れない ようにしましょう。
- ⑤サイドハンドルは取り外してはいけません。

(3)研削といしの試運転と特別教育



- ①研削といしの取替え、取替え時の試運転の業務は、安全衛生特別教育を受けた者が行います。
- ②研削といしについては、必ず試運転をしましょう。
 - i 作業を開始する前には1分間以上
 - ii 研削といしを取り替えたときには3分間以上
- ③といしに表示されている「最高使用周速度」、「寸法」などが機 械にあっていることを確認しましょう。

研削といし(ディスクグラインダ)

(4) 保護具の着用(保護メガネ、防じんマスク)



(守るべきこと)

- ①保護メガネを使用しましょう。
- ②粉じんの多い作業では、防じんマスクを使用しましょう。
- ③騒音の多い作業では、耳栓などの防音保護具を着用しましょう。

(5) 研削といしの破裂による危害の防止



(守るべきこと)

- ①研削といしに貼付されているラベルや検査表に記載されている種類や性質に合った使い方をしましょう。
- ②研削といしは、指定された使用面以外での使用は禁止です。

(6)接触・巻き込まれ・感電等による危害の防止



- ①といしの回転が完全に停止してから台の上等に置くよう 徹底しましょう。
- ②といしは、水平面から30度以内の角度にしましょう。
- ③といしが新しい時は引いて研磨しましょう。
- ④感電防止のため、充電部分の被覆を徹底しましょう。
- ⑤研削といし本体の水濡れに注意しましょう。
- ⑥雨中の作業は中止しましょう。

(7) といし、保護カバーの取り外しはダメ!

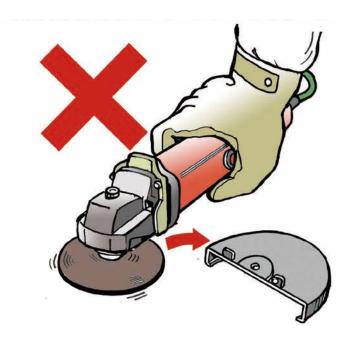
ルール違反

鋸歯に変える



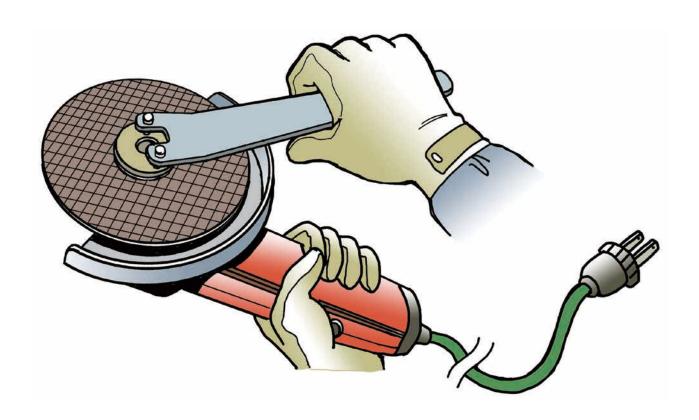
ルール違反

飛散防止ガイドを外す



- ①丸のこの歯を取り付けてはいけません。
- ②といしのカバーは絶対に外してはいけません。

(8) といしの取り替え(プラグを電源から抜く)



- ①刃を替えるときは電源プラグを外しましょう。
- ②刃の着脱は付属の工具を使用しましょう。
- ③保護カバーは十分締め付けましょう。